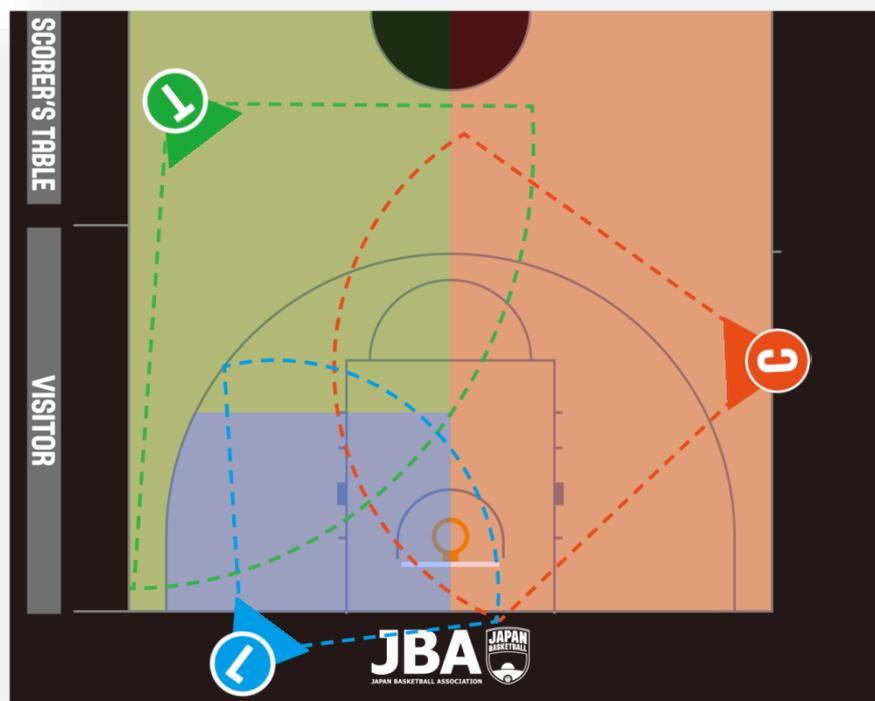


# 長岡市バスケットボール協会 審判育成プロジェクト

2016.11.15(tue) @長岡市立旭岡中学校

## 第5回 「3 Person-Officiating」

### 【1】PRINCIPLE COVERAGE (Strong side-left)



カバレッジの原則

(ストロングサイドが左側の場合)

### LEAD

- Ball-side = Strong-side (ボールサイド=ストロングサイド)
- CLEARLY below the FT line extended and down (フリースローラインより下のプライマリ)
- Close down is the key (クローズダウン)
- Outside-in/45Angle (アウトサイド・インと45度のアングル)
- Do not rotate at 5/24sec, or less (ショットクロックが5秒以下ではローテーションしない)
- Scan the paint while rotating (ローテーション中のスキャン・ザ・ペイント)
- Block/Charge involving NCSC concerns (ブロック/チャージ プレイへのレフェリング)
- Lead NOT run the baseline(Sharp walking) (ローテーションの際に走らない(シャープに歩く))
- 3 Quicks = No rotation (3クイックス=スイッチサイドしない)

### TRAIL

- Above the FT line extended and up (フリースローラインより上のプライマリ)
- Outside-in (アウトサイド・イン アングル)
- Big Picture mentality (ビッグ・ピクチャー・メンタリティ)
- Know what Lead is refereeing on (リードが何をみているのか把握)
- Referee where Lead cannot (リードが見えない角度(位置)をレフェリーする)
- Pick the paint while rotating into Center (センターに入るときにはピック・ザ・ペイント)
- Traveling (トラベリングへの視野)
- Lead/Trail communication (リード/トレイルのプライマリ関係)

## CENTER

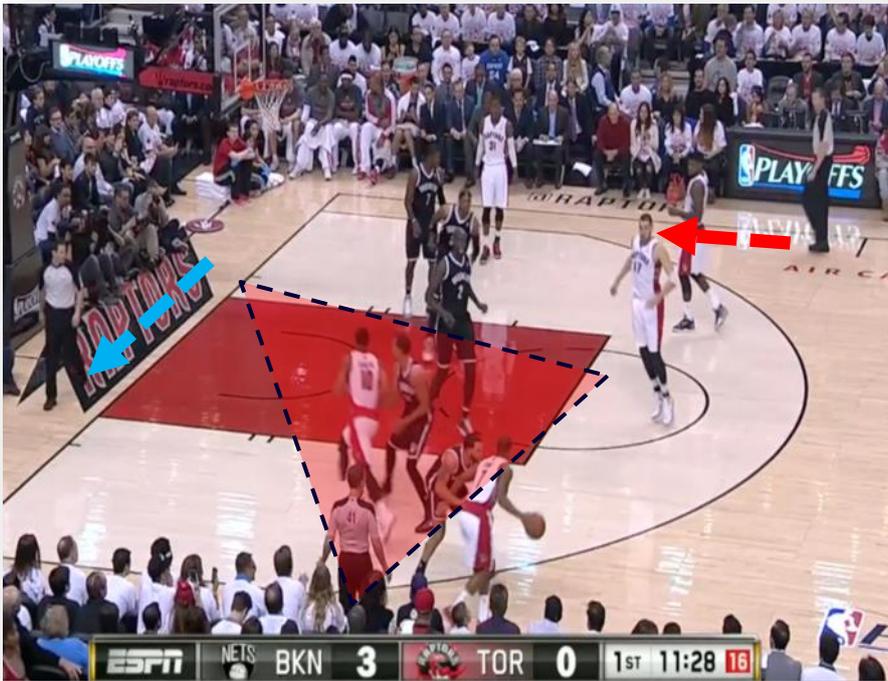
- Strong Center (ストロング・センター)
- Start from Basic Center position (ベーシック・センター・ポジションからのスタート)
- Trail mentality(High Center) (トレイル・メンタリティ (ハイ・センター) の活用)
- Curl play/Post play (カールプレイ/ポストプレイ)
- Center-side quick drive (センター・サイドからのクイックドライブ)
- Run C to C (センターからセンターへしっかり走る)
- Lead/Center communication (リード/センターのプラマリ関係)

## 【2】 BASIC ROTATION



### ローテーションのフェイズ (段階)

1. Be in time on baseline (T-L) ... できるだけ早くベースラインへ入り準備
2. Close Down (ball in the middle) ... ボールがミドルにある時にはクローズダウン
3. Rotation early ... ローテーションのタイミングを見逃さない
4. Walk & Referee ... 走らずにレフェリーしながらローテーション
5. Scan the Paint & Play ... スキャン・ザ・ペイント
6. T rotates with L ... 同時にTもローテーション
7. T picks-up the new play on his side (high post). ... トレイルはCに入りながらペイント (ハイポストなど) をピック
8. C keeps refereeing until L finished rotation. ... CはLがローテーションを終えるまでポジションをキープ
9. No rotation with quick shot/penetration on the weak side ... Cサイドからのクイック・ショットやドライブにはローテーションしない



- リードはボールの位置に合わせてローテーションをスタート。
  - ・できる限りボールサイドに2人のレフェリーがポジションすることを目指す
  - ・(ボールサイドに2人の意味とは) LとTがレフェリーするのに最適なアングルを作り出すため
  - ・アクション・エリア (パス・ステーション) はボールサイドに起こる
- ローテーションは必要なだけ、十分なタイミングで行う。クイックに、ただし急いで走らず。
- シャープにテンポよく歩き、ローテーションの間もレフェリングを継続する。
- ペイントもしくは次のアクティブなプレイをスキャンしながらローテーション。
- リードがローテーションをスタートさせたとき、
  - ・トレイルもセンターに入りながらペイントをピック。
  - ・センターはベーシックなポジションにステイしプレイをカバーする  
(リードがローテーションを終えて45度の向きでレフェリーする準備ができるまではステイ)

